

ふるさとの昔 ⑨

山の講 (山の子)

坂祝の各地区で毎年11月に行われる山神様のお祭りです。

就学ころから中学生までの男の子が参加します(山神様は女神なので、女子に嫉妬するといわれています)。祭りの前夜「ヤーマノコーのカンジン(山の子の勧進)」と大声で子どもが各家を回り、米やお金を集めます。以前は、当日に定められた家(宿(やど))に集まり、遊びながら真夜中になるのを待ちました。時刻になると、あらかじめ作っておいた「どんど」を燃やして山神様にお供え物をします。「どんど」は、竹、木、ワラ、松葉、縄などを組んだもので、数メートルもありました。(各地区の組でそれぞれ作られ、さかんなころには20か所ほどに「どんど」ができたそうです。)宿の食事の世話や「どんど」づくりは大人も手助けをしましたが、祭りの主役は子どもで、年長の子どもが指揮をとりました。

山の講は、いつごろから行われて来たかわからず、時代によってやり方も変わってきました。最近では少子化の影響もあり、山の講を続けている地区はどんどん少なくなっていますが、深萱では今も「どんど」を作り、お祭りが行われています。



昭和の初めころの山の講のどんど

さかほぎろう!

パーソナリティ: 小栗かおる

毎月第三火曜日

18時~18時20分

次回は、町商工会 事務局長 森崎 正広 さんです。お楽しみに!

#町を盛り上げよう! #熱男

スマートフォンでもFMららを聴くことができます。
FMららアプリダウンロードはこちらから。

App Store
からダウンロード

Google Play
で手に入れよう

広報文芸

町民俳句 文化協会さかはふり俳句会

白川	郷茅ぶき	屋根に冬の雨	小関	美砂子
空中を	綿虫ふはり	見失ふ	小関	美砂子
我が街の	歴史知らさる	霜日和	恩田	いせ子
夜明けたる	ばかりの川や	霧包む	恩田	いせ子
雪ばんば	ふらり立ち	寄る道の駅	伊藤	丈
合掌は	ことばのひと	つ今朝の冬	伊藤	丈
足首を	ほぐす体操	小六月	ほぎ子	
錠彫の	仏に小春日	和かな	兼松	禎子
石落は	黄に手鏡	ほどの水溜まり	兼松	禎子

1月のゴミ収集情報

【もえるごみ収集日は、月・金曜日です。】

※資源物収集日には、収集ボランティア「コスモス」がペットボトルキャップを回収しますので、ご協力ください。
※ごみの出し方については、正しく分別し、決められた日時に、集積所へ出してください。

不燃ごみ収集 21日(火)

缶・ビン(食品用・飲料用)を分けて「資源袋」に。
金物、ガラスくずを分けて「もえないごみ収集袋」に。
袋に入らない規定の大きさまでのごみは「粗大ごみシール」を貼って出してください。

資源物収集日 19日(日)

時間: 8時~10時
場所: 町内各自治会公民館
収集物: ペットボトル、食品トレイ、蛍光灯、水銀式体温計、紙パック、廃食用油、乾電池

高木	三品	木村	兼松	兼松	おくやみ
延子	正光	千代	継子	かずゑ	
様(深萱)	様(取組)	様(酒倉)	様(酒倉)	様(黒岩)	
88歳	92歳	93歳	74歳	98歳	

※坂祝町民に限りご利用いただけます。1枚につき、4名様まで使用可。
※他の割引券との併用不可。団体利用、コピー・販売は不可。
※催事館、めいてつグループのりもの館、世界サル類動物園は別途料金必要。
※有効期限: 2024年12月31日(火) まで

※坂祝町民に限りご利用いただけます。1名の提示につき、4名様まで使用可。
※他の割引券との併用、団体利用不可。
※営業情報はご来館前にHPにてお確かめください。